科目名	柔道整復臨床実技Ⅰ					
分野	専門分野	担当教員	馬場　泰行			
開講時期	3学年　1･3学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	60			2		
科目の概要	実技を通して各損傷に対する視診法、問診法、触診法、治療法を体験し、 座学で学んだ知識をより一層高めて将来臨床の場で生かせるようにする。					
学習の到達目標	座学で学んだ知識を臨床に生かすことが出来るように、 各損傷部位の整復法、固定法、後療法を身に付ける。					
成績評価の方法と基準	出席評価、筆記試験					
使用テキスト	柔道整復学（実技編）					
参考文献	特記事項なし					
実務経験を有する者	○					

講義計画	講義内容
1	肩鎖関節上方脱臼 （診察法、整復法）
2	肩鎖関節上方脱臼 （固定法） ロバート･ジョーンズ絆創膏
3	肩鎖関節上方脱臼 （後療法）
4	肩関節脱臼 （診察法･整復法）
5	肩関節脱臼 （固定法） 厚紙副子と包帯
6	高齢者の障害予防③：高齢者の外傷予防訓練
7	肘関節脱臼 （診察法、整復法）
8	肘関節脱臼 （固定法）クラーメル副子
9	肘関節脱臼 （後療法）
10	PIP関節背側脱臼 （診察法･整復法）
11	PIP関節背側脱臼 （固定法） アルミ副子と包帯
12	第1指MP関節背側脱臼 （診察法、整復法）
13	第1指MP関節背側脱臼 （固定法） アルミ副子と包帯
14	第1指MP関節背側脱臼 （後療法）
15	総合評価（まとめ）

16	腱板損傷 （診察法）
17	腱板損傷 （固定法） 包帯と三角巾
18	腱板損傷（後療法）運動療法
19	上腕二頭筋長頭腱損傷 （診察法）
20	上腕二頭筋長頭腱損傷 （固定法） 包帯と三角巾
21	上腕二頭筋長頭腱損傷 （後療法） 手技療法
22	肘関節内側側副靭帯損傷（診察法）
23	肘関節内側側副靭帯損傷（固定法）テーピング固定
24	肘関節内側側副靭帯損傷（後療法）運動療法
25	ロッキングフィンガー（第2指）
26	指側副靭帯損傷（第1指MP関節側副靭帯損傷）
27	指側副靭帯損傷（PIP関節側副靭帯損傷）
28	マレットフィンガー（診察法）
29	マレットフィンガー（固定法）
30	総合評価（まとめ）

（2023年度）